



# 四ヶ嶺

☆ 上林小学校の教育目標 ☆  
自己をひらき、ともに学び、たくましく  
伸びゆく、上林っ子の育成

R 6. 4月号

## 令和6年のスタートに当たって

4月8日（月）、令和6年度上林小学校の新しい1年を迎えました。明治8年の開校以来、創立149年の伝統を誇る上林小学校は、令和7年度に創立150年を迎えることとなります。

本年度は、5名のぴかぴかの新た児童と2名の転入児童を迎え、全校児童は24名となりました。また、教職員は、5年度末の人事異動で新たに3名の教員が着任し、10名の常勤の教職員と4名の非常勤講師が学校運営に携わることとなりました。年度当初から地域の方に学校前の歩道の草取りや毎朝の見守り等、大変お世話になっており、地域の教育力の高さに驚きを隠せません。温かく、頼もしい「ふるさと上林」に心より感謝しております。令和4年度から取り組んでいる伝説の石工、菅能宇吉氏に関する学習をはじめ、今年度も地域学習の充実に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今までと変わらぬ御指導御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

（始業式・入学式 式辞要旨）

本日、みんながそろって始業式・入学式を迎えることができたこと、本当にうれしく思っています。さて、今日から令和6年度が始まりますので、校長先生から少しお話します。2年生以上の皆さんは、1年生の皆さんにお話することに加えて、「かえる」の1年間にしてほしいと思います。「かえる」という言葉にはたくさんの意味があります。苦手なことを得意に「変える」。学習したことをしっかりと振り「返る」。何よりも毎日元気に家に「帰る」。たくさんの「かえる」で皆さんは伝統ある上林小学校の一員として成長してくれることを楽しみにしています。

全校の皆さん、校長先生と二つの約束をしましょう。一つめは「命を大切にしましょう。」という約束です。自分にもみんなにもたった一つしかない命。家族から受け継がれた命。かけがえのない宝物である命を大切にしてください。二つめは「挨拶をどんどんしましょう。」という約束です。「おはようございます。」はさわやかな気持ちに、「ありがとう。」はうれしい気持ちに、「ごめんね。」は落ち着く気持ちにしてくれる魔法の言葉です。挨拶は、いくら使っても減りません。むしろ、うれしい気持ちが増えていく、良いことばかりの言葉です。早速、二つの約束を守ってください。

先生たちも新しい気持ちで、皆さんと一緒に頑張ります。創立150周年に向けて、上林小学校の良い伝統を受け継ぎ、創っていきましょう。

令和6年4月8日 東温市立上林小学校 校長 渡部 謙吾

